



2022年5月12日

各 位

会社名 豊トラスティ証券株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 安成政文  
 (コード番号：8747、東証スタンダード市場)  
 問合せ先 専務取締役管理本部長 多々良 孝之  
 (TEL.03-3667-5211)

## 2022年3月期連結及び個別業績見通しに関するお知らせ

2022年3月期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の連結及び個別業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前期実績と比較して差異が生じる見込みですので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 2022年3月期の業績速報値及び業績の差異

## (1) 連結

(単位：百万円)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期速報値 (2022年3月期)(A)	6,715	6,694	1,369	1,463	975
前期実績 (2021年3月期)(B)	5,891	5,868	605	699	536
増減額(A-B)	824	826	764	763	438
増減率(%)	14.0	14.1	126.2	109.1	81.8

## (2) 個別

(単位：百万円)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
当期速報値 (2022年3月期)(A)	6,678	6,658	1,420	1,540	1,049
前期実績 (2021年3月期)(B)	5,820	5,797	636	796	665
増減額(A-B)	858	860	783	744	384
増減率(%)	14.7	14.8	123.2	93.4	57.8

## 2. 差異が生じた理由

## (1) 連結業績見込み

2022年3月期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による影響が長期化する中において、3月の日銀短観にて発表された業況判断指数(DI)は、大企業製造業においては新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大により、生産調整を余儀なくされた自動車産業などで景況感が悪化しております。また、大企業非製造業においても情報サービスなどは堅調に推移したものの、まん延防止等重点措置の適用を受けた自粛ムードの再燃を背景に、宿泊・飲食サービスや個人向けサービスなど消費関連業種の景況感が下振れしております。先行きの経済は、まん延防止等重点措置の解除など経済活動が正常化によりサービス消費が再び増加

に転じ、供給制約の緩和を受けた製造業の生産活動の回復も、輸出や設備投資を押し上げることで、回復に転じる見通しではありますが、ロシアのウクライナ侵攻による資源価格の高止まりや、欧州経済が悪化した場合、大きく下振れるリスクも含んでおります。

一方、世界経済は、米国では労働需給のひっ迫が続く中において、3月の米国供給管理協会(I S M)景況感指数は製造業は高水準を維持し、非製造業においても企業マインドは改善傾向にあり、個人消費も新型コロナウイルスの感染状況の改善などにより対面型サービス業を中心に底堅く推移しております。中国では2021年の夏場にペースダウンしたものの秋から持ち直し、外需が好調を維持し個人消費も底堅く推移しておりましたが、新型コロナウイルスの感染再拡大による活動制限が強化され個人消費が大きく下振れるなど景気低迷が持続しております。先行きは米国においてインフレの長期化が進んだ場合、個人消費が重石となり景気回復ペースが鈍化する見通しで、中国においてもインフラ投資などの政府関連投資が下支えとなるものの、輸出と個人消費が伸び悩むことで、景気低迷は続く見通しであります。

このような環境のもとで、当社グループの当連結会計年度の商品デリバティブ取引の総売買高 1,369 千枚(前年同期比 8.8%減)及び金融商品取引の総売買高 4,314 千枚(前年同期比 92.8%増)となり、受入手数料 6,238 百万円(前年同期比 7.4%増)、トレーディング損益 457 百万円の利益(前年同期比 677.9%増)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は営業収益 6,715 百万円(前年同期比 14.0%増)、純営業収益 6,694 百万円(前年同期比 14.1%増)、経常利益 1,463 百万円(前年同期比 109.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 975 百万円(前年同期比 81.8%増)を計上する見込みであります。

## (2) 個別業績見込み

個別業績の対比につきましては、営業収益 6,678 百万円(前年同期比 14.7%増)、純営業収益 6,658 百万円(前年同期比 14.8%増)、経常利益 1,540 百万円(前年同期比 93.4%増)、当期純利益 1,049 百万円(前年同期比 57.8%増)を計上する見込みであります。

以 上